

第5回上尾市総合計画審議会における質疑等に対する回答一覧

令和2年11月行政経営課作成

No.	委員からの質問内容	該当分野 又は資料	8/28回答時	11月回答
1	〈施策1 人権の擁護〉 現況と課題に「『上尾市人権尊重都市宣言』に基づき更に諸施策を推進する。」を投入しては、	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	現況と課題の本文「また、」の次に「『上尾市人権尊重都市宣言』を掲げる本市としては、」を加えたいと考えております。	施策4-1-1「人権の擁護」の『取組の方向』の中で、「『上尾市人権尊重都市宣言』に基づき、人権意識を高める取組を行います。」を記載します。
2	〈施策1 人権の擁護〉 「性的少数者（LGBT）」は「性的少数者」とした方が良い。 LGBT以外のカテゴリーの方が漏れてしまうため。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	ご指摘のとおり修正いたします。	
3	〈施策1 人権の擁護〉 小中学生に対する教育及び、教員に対する研修も重要ですので、それらを包含する表現にした方が良いでしょう。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	『施策1 人権の擁護』において、以下のとおり記載します。 【取組の方向】 ・個性や考え方の違い等を認め合う意識を身に付けるための活動に取り組むとともに、いじめや差別をなくすための取組を推進します。 【主な事業・取組】 ・学校や地域などで人権について考える機会の充実 ・教職員を対象とした人権研修会
4	〈施策1 人権の擁護〉 人権意識の醸成は、子ども時代の教育における部分が大きいと考えるが、学校教育での取り組み、施策が少ないと感じるが。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	No.3 参照。
5	〈施策1 人権の擁護〉 同和問題が施策の2番目にあるが、差別の実態は、ほとんどないと思う。削除してもいいと考える。 L G B T の支援が今後重要と考える。上にすべきではないか	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	同和問題は全て解決しておりませんので、引き続き取り組む必要があります。 また、『取組の方向』の記載順については優先度順ではございませんが、あらためて『取組の方向』箇所については整理しました。
6	〈施策3 平和への取組〉 非核平和宣言都市として、啓発活動だけでは不十分と考えるがどうか	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	非核平和については、風化させないことが最も大切であり、引き続き啓発活動を行ってまいります。
7	〈施策3 平和への取組〉 学校における平和教育の言及がないのはなぜか	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	担当部署と調整します。	「取組の方向」に記載されている『啓発活動』に含まれるものとして捉えております。
8	〈テーマをめぐる社会的状況〉 「少子高齢化や核家族化が進むことで地域のつながりが希薄化しています。」とあるが、果たしてそうでしょうか。 価値観や生活スタイル、経済の仕組みの変化などもその原因として地域関係の必要性が薄くなっているのではないかと思います。	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	「少子高齢化や核家族化が進むことで」を「少子高齢化や核家族化が進み、昔に比べ個人個人のライフスタイルが重視されるようになり」に修正いたします。	「少子高齢化や核家族化が進んでいるほか、個人個人の価値観やライフスタイルの変化などにより」に修正します。
9	〈施策1 コミュニティ活動への支援〉 具体的な施策レベルの意見になりますが、上尾市は今後も首都圏通勤者の転入は多いと思います。それらを対象にした「転入者オリエンテーション」的な企画で地域に溶け込んでもらう仕掛けも有効と思います。 例 転校生を抱える家庭向けの学区での地域情報提供企画	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	貴重なご意見ですので、個別の施策に関するアイディアとして担当部署に伝えます。	
10	〈施策1 コミュニティ活動への支援〉 市民活動を実施するためには、公民館機能を強化する必要があると考える。位置付けてほしい	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	担当部署と調整します。	公民館機能の強化は大切ですが、具体的な位置づけは困難だと考えます。
11	〈施策2 多文化共生の推進〉 「さまざまな事業を実施する上尾市国際交流協会の活動を支援します」について、確かに同協会の活動は大いに評価すべきですが、ここだけ特定団体の名称を記述することに違和感があります。同協会以外が多文化共生に関する事業を行うことがありうるので、「さまざまな事業を支援します」という表現の方が望ましいと思います。	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	ご指摘のとおり修正いたします。	『主な事業・取組』の中で、『上尾市国際交流協会等への支援』と記載することとさせていただきます。

No.	委員からの質問内容	該当分野 又は資料	8/28回答時	11月回答	
12	〈施策2 多文化共生の推進〉 今後外国人が増えていくなかで、教育や、地域とのつながりが重要な役割を果たすと考えてるが、言及がないが、なぜか。	施策4-2 コミュニティ・多文化共生	担当部署と調整します。	地域とのつながりについては、『取組の方向』の1つ目の項目を「外国人市民との共生を図るため、外国人市民向けのさまざまな事業や意識啓発を推進し、外国人市民との相互理解を深めます。」に修正します。 また、教育に関しては、施策1-2-2『誰もが支援を受けられる環境の整備』において記載しております。	平田委員
13	産業振興支援策の対象を「農業者」「商業者」「工業者」の三つにカテゴライズするのではなく、多数存在する「サービス産業事業者」の表現も必要と思います。事業形態は多岐にわたるために横断的な支援策で括れない困難さがありますが、地域サービスの担い手として無視できない存在です。（雇用人口も大）	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	商業、サービス業は、どちらも第3次産業の1つに分類されています。「商業」というカテゴリーの中に「サービス業」を位置づけているとご理解ください。	土橋委員
14	〈施策1 農業者への支援〉 農業の活性化のために、また、消費者のためにも地産地消が重要です。教育の上からも、学校給食での活用を入れるべきと考える。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	施策2-1『健康』の施策7『食育の充実』箇所に 【取組の方向】 ・学校給食の充実を図ります。 【主な事業・取組】 ・品質・安全性を考慮した食材や地場産食材の利用と記載しております。	平田委員
15	〈施策2 商業者への支援〉 「多様化する消費者ニーズや地域課題に対応するため、業態転換を支援するほか、空き店舗の活用や若手創業者の支援など、既存のストックを活かした地域経済の活性化に努めます。」とありますが、目的達成のためには、既存ストックにこだわるのではなく、新しい発想などが重要なのではないのでしょうか。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	以下のとおり修正します。 【取組の方向】 ・多様化する消費者ニーズや地域課題への対応に努め、地域経済の活性化を図ります。 【主な事業・取組】 ・業態転換、創業の支援 ・空き店舗の活用	平会長
16	〈施策2 商業者への支援〉 コロナ禍で地域の良さを直視することになってきている。農業と同じく地域循環型の商業を位置付けてほしい。若者の意見やり方を応援できる仕組みが必要ではないか	施策7-1 農業・商業・工業・観光	担当部署と調整します。	『取組の方向』に記載の『多様化する消費者ニーズや地域課題への対応に努め、地域経済の活性化を図ります。』に含まれるものと解します。	平田委員
17	〈施策4 観光〉 運動公園、武道館など若者が多く来ている。まちづくりと合わせて、上尾の良さを若者に発信することが重要、観光だけでなく定住促進につながるのではないか	施策7-1 農業・商業・工業・観光	施策7-1-4「観光」の『取組の方向』の2つ目の項目に盛り込むように調整いたします。	施策『8-1情報発信・公開』にある施策1『情報の発信・公開』において記載しております。	平田委員
18	〈施策4 観光〉 上尾は自然が豊かであるだけでなく、瓦葺掛樋や、平方など歴史がある。魅力を発信していく必要があると考える。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	施策7-1-4「観光」の『取組の方向』の2つ目の項目に盛り込むように調整いたします。	施策『2-2学び・創造』にある施策3『文化財の継承』において、「文化財の魅力を発信することにより、多くの人が上尾の歴史・文化の価値を認識し、郷土への関心を高め、文化財を保護していく意識の醸成に努めます。」を記載しております。	平田委員
19	〈テーマをめぐる社会的な状況〉 「・・・外国人などの活用が進み」は「・・・外国人などの社会参加が進み」と表現を改めるべきです。上から目線の表現です。	施策7-2 労働環境	ご指摘のとおり修正いたします。		平会長
20	コロナ失業などの問題が発生していますので、雇用を守る取組みも必要なのではないでしょうか。	施策7-2 労働環境	担当部署と調整します。	コロナ禍に鑑み、雇用を守るために雇用調整助成金等による一定の支援が実施されているところです。これらの取組と併せて、市としては、まずは失業者等に対して、就職相談等の就労支援に係る取組を継続していくことが必要と考えますことから、原文のままとさせていただきます。	平会長
21	働き方改革を雇用主の視点でも表現すべきだと思います。 ダイバーシティ的発想での雇用確保は経営的メリットもありその側面から行政が支援することも必要と思います。 例 テレワークは事業主の決断と業務改革が不可欠です。	施策7-2 労働環境	担当部署と調整します。	施策7-2-1『勤労者・就労支援』に以下の内容を追記します。 【現況と課題】 ・働きやすい労働環境を整備するため、多様な働き方の推進が求められています。 【取組の方向】 ・事業者に対して多様な働き方を推進します。 【主な事業・取組】 ・国や県等と連携した情報提供や啓発活動	土橋委員

No.	委員からの質問内容	該当分野 又は資料	8/28回答時	11月回答	
22	上尾市地域創生総合戦略では、各施策項目を「SDGs」の番号に当てはめて表現されていますが、総合計画では、どのようにされる予定でしょうか。	全般	第3回総合計画審議会で示した「参考資料1：基本計画レイアウトイメージ(案)」のように、各中項目毎にSDGsのアイコンを当てはめ表現してまいります。		前島委員
23	市民会議の提言書には、青少年に関する提言があるのに、なぜ、今回の計画から抜いたのでしょうか	資料3 市民会議提言書	青少年に関する内容については、「教育」や「福祉」など各分野において読み込ませています。	施策体系を見直し、施策1－3『青少年』を設置しました。	前島委員
24	将来都市像（案）について 将来都市像は、将来のまちの姿をわかり易く描くものであり、今回の文案は、形面上で形が見えない気がします。もっとまちの将来イメージを表現（具体的に）すべきでは。	資料4 基本構想案	第5回審議会において他の委員からのご意見等も踏まえ、検討いたします。	あげお未来創造市民会議の意見などを考慮し、（案）のままとさせていただきます。	小山委員
25	誰もが平等に自分らしく暮らすことができる… 「平等」とはどういうことを表現されたいのでしょうか	資料4 基本構想案	障害者や高齢者がほかの人々と等しく生きる社会を目指すノーマライゼーションの考え方を基にしています。		前島委員
26	取り組みの方向性のところで、目新しいものがないと指摘をさせていただきました。その中で、一つの提案として、ワークルール教育の普及があると思います。経営者側も労働者側も正しい労働法の知識がないこともあると思います。また、大学生のブラックバイトなども社会的な問題となっており、そのような対策としてもワークルール教育の若者への浸透も大切なことだと思います。すでに上尾市でも労働者の方向けに労働法のセミナーのようなものはやっているとしますので、ご検討いただければと思います。	施策7-2 労働環境	※会議後のご意見	施策7-2-1「主な事業・取組」に記載した内容は、「ワークルール」等の具体的な取組を含めています。セミナーの開催、情報提供、啓発活動等を通して、制度の定着を目指します。	村松委員

【審議会当日ご意見】					
27	〈テーマをめぐる社会的な状況〉 「災害時など社会に不安が広がった時などに、特定の人や職種への、SNSへの書き込みを含めた差別的な事例が報告されます。」とありますが、日常的にこういうことがあると思うので、この文言についてどう考えるかお伺いします。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	ご指摘のとおり、日常的な話であり、文章では限定している様に読めるためこちらについては見直します。	『特に、災害時など社会に不安が広がった時には、』とし、日常的にも事案はある表現に修正します。	前島委員
28	〈施策1 人権の擁護〉 『現況と課題』箇所に「人権問題は依然として発生しており」とありますが、新しい問題も発生していると思うのでそれについてどう考えるかお伺いします。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	誤解のない表現となるよう見直します。	『現況と課題』箇所に「新たな人権問題」についての文言を追記し、以前から引き続きある人権問題に対する取組みと新しい人権問題に対する取組みに分けて整理いたします。	前島委員
29	〈施策1 人権の擁護〉 新聞で上尾市がLGBTの方のパートナーシップを認める取組をしていると伺ったのですが、先進的な取組についてどこかに記載しても良いのではないかと思います。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	パートナーシップについては他市ですと条例を作ったりしているところ です。本市においてもこれから具体的な取組をしていくのであればまさに記載できるので、こちらについては担当部署に確認しているところでございますのでその回答を待って対応させていただきます。	『主な事業・取組』に「パートナーシップ宣誓制度の導入」を記載します。	村松委員
30	〈施策2 男女共同参画の推進〉 「DVの被害者を減らすとともに被害から救済するため、女性のための相談等を行うほか」とありますが、男性の相談もあると思いますので、「女性のための」を「被害者のための」に修正した方が良いのではないのでしょうか。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	既にも上尾市の取組みとして、男性も対応していると思われるため、「被害者」に修正するよう検討いたします。	「被害者」に修正いたします。	前島委員
31	〈施策2 男女共同参画の推進〉 「女性にエンパワーメントの機会を提供し」とありますが、女性が常に力がないという表現に見えるため、エンパワーメントという文言に違和感があるため力を発揮といった文言に見直す等して欲しいです。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	エンパワーメントについては、調べてみましたが使う場面によって意味合いが少し違ってくると感じております。職場で使う場合は権限を与え るといった意味合いというようなところがあるので誤解の無いように見直させていただきます。	国や県などの男女共同参画における計画において、「エンパワーメント」の言葉は使用されており、また、SDGsでも「エンパワーメント」は使用されていることから、「エンパワーメント」で言葉を統一する方が良いと判断し、注釈を入れて補足したいと考えております。	村松委員
32	〈施策2 男女共同参画の推進〉 DVについて前島委員と同意見で、男性やLGBTカップルでも起こっている、女子ではなく被害者のための言い方にして欲しいのと、DVセミナーとするとDVを推進している様に感じるので、DV防止セミナーの方が良いと思います。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和	DV被害者は女性だけではないので被害者とするということについても見直しさせていただきます。それから加害者側の切り口もおっしゃられるように抜けておりますので、担当課と検討いたします。 行政が気づきづらいセミナーの名称などのご指摘いただきありがとうございます。 修正させていただきます。	『DV予防セミナー』に修正します。	村松委員

No.	委員からの質問内容	該当分野 又は資料	8/28回答時	11月回答	
33	〈施策2 男女共同参画の推進〉 被害者への支援だけではなく、DV加害者側の更生プログラムなども必要ではないかと思ひます。また、若い人のデートDVなども増えおり、子どもの頃からの教育が重要であると考えため、学校教育にも入れていく文言を入れていただいた方がよいと思ひます。	施策4-1 人権・男女共同参画・平和		DV加害者への更生プログラムについては、市が中心になって取り組むことは難しいと考えます。 また、学校教育については、『取組の方向』の3つ目の項目において、「DV防止のため、成人及び児童生徒向けに意識啓発を行います。」と修正します。	村松委員
34	「農業者の支援」に、後継者等農業の担い手不足とあるが、商業及び工業も事業承継が問題となつています。また、商業のところで、商店街とありますが、商店街も実際は活動されていなかったり、伴走型の支援をすると思ひてありますが、5年後に会社の存続ができないといったことがあり、テーマをめぐる社会的状況のところに、M&Aといったものになるか、どのように記載できるかはわかりませんが「事業承継」について記載いただければと思ひます。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	いただきましたご意見を踏まえて記載の仕方について検討させていただきます。	・以下のとおり修正します。 【テーマをめぐる社会的状況】 「～市内産業の競争力を高めるため、経営の多角化や企業の交流・連携が求められる一方、計画的な事業継承に向けた支援などが必要になっています。」	細野委員
35	働き方改革に関する施策等は考えなくてよいのかと感じましたがいかがでしょうか。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	もう少し踏み込んだ書き方ができるか検討させていただきます。	施策7-2-1『勤労者・就労支援』の『取組の方向』箇所の2つ目において、「事業者に対して多様な働き方を推進します。」の中で対応してまいります。	土橋委員
36	企業の定着率等行政が持っている情報をオープンにしないと、中小企業に就職しようという人も多くならないかと思ひます。真面目にやっている中小企業のホワイト企業も損をしてしまうと思ひます。会社側に対しての行政として取組が見えないのと、10年計画として今までやっていたことを抽象的に書いただけではないかと思ひ、もう少し踏み込んだものを書いてもらいたいと思ひました。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	会社側の支援というご意見をいただいたところです。ご意見として承りまして検討させていただきます。	労働局が個別企業の定着率等就労情報を広く収集し把握しております。市として情報を収集するには限界があるため、記載の「国や県の関係機関との連携」としてご理解ください。	村松委員
37	企業立地について、用途地域など地域地区の見直し、土地利用の検討、上尾市企業立地推進連絡会議と関係各課情報共有しながら連携し、企業立地支援体制の強化を図りますとあり、そのとおりかと思ひますが、呼び込みの体制を整えますというところまでしか読み取れないので、積極的な呼び込みのアクションについて書かれた方がよいのではと思ひます。他の自治体を視察に行くと、首長が出向いて行って、呼び込みを行う等、個人の力量によるところも出てくると思ひますが、呼び込みの宣伝を外に出て行って対応する必要があると思ひますので、そういった内容のものを盛り込めればと思ひます。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	用途地域の関係で都市計画課、企業ということで商工課が入って上尾市企業立地推進連絡会議を設置しておりますが、現状として種地がないといった課題があり、その実効性と、今いただきました課題も含めバランスを見てどこまで記載できるか検討させていただきます。	施策8-5-3『企業立地』の『主な事業・取組』箇所に「企業立地のマッチング支援」を追記しました。	尾花委員
38	首都高速の延伸の計画があると思ひますが、総合計画の期間内で延伸されるかは現状不明かもしれませんが、市民活動にとって劇的に変わると思ひますので、現時点で記載できるものがあれば記載した方がよいかと思ひます。	施策7-1 農業・商業・工業・観光	首都高速が延伸されるというのはお伺いしているところでございますが、どこまで記載できるかについては検討させていただきます。	施策8-5『土地利用』の施策3『企業立地』において、「高速埼玉中央道路」沿道についての土地利用の検討を謳っております。	荒川委員
39	〈施策3 文化財の継承〉 文化財の категория については保護の観点が強いが、文化財を活用していくという視点も必要かと思ひますのでその点を工夫していただければと思ひます。	施策2-2 学び・創造	文化財の活用につきまして、魅力の発信という分野にも繋がるかと思ひますので参考にさせていただきます。	施策2-2-3「文化財の継承」箇所に、『文化財を適切に保存・管理するとともに、上尾の歴史・文化を多くの世代へ周知していくため、展示方法や情報発信のあり方を検討していきます。』を追記します。	小山委員
40	〈施策3 文化財の継承〉 上尾は文化財として摘田や畑作用具等ありますが展示する場がなく活用されていないと感じております。是非整備をして活用していただければと思ひ総合計画にも記載していただければと思ひます。	施策2-2 学び・創造	ご意見としてお受けいたします。どの様に表記できるかも含めて検討いたします。	施策2-2-3「文化財の継承」箇所に、『文化財を適切に保存・管理するとともに、上尾の歴史・文化を多くの世代へ周知していくため、展示方法や情報発信のあり方を検討していきます。』を追記します。	星野委員